

★10月10日（土）ピアノデュオ Takahashi | Lehmann を開催いたしました。

10月10日（土）にベルリン在住のピアニスト、高橋 礼恵さんとビョルン・レーマンさんによるピアノデュオ Takahashi | Lehmann（タカハシ レーマン）をお招きし、コンサートを開催いたしました。ピアノデュオ Takahashi | Lehmann は 2009 年に結成され、その活動はドイツを始めヨーロッパ諸国、韓国、中国、日本など世界各地に及びます。

コンサートでは、シューベルトの「軍隊行進曲 第1番」、続いて「性格的な行進曲 第2番」と二種類の異なる行進曲で幕を開け、観客の皆さんはお二人の息の合った演奏と連弾ならではのパフォーマンスに目を奪われました。レーマンさんによるドイツ語での詳しい楽曲紹介を高橋さんが訳してくださり、それぞれの曲を聴きながら情景を思い浮かべることができました。第一部では他にラヴェルの「マメールロワ」、ブラームスの「ハンガリー舞曲集」より第1番、第4番、第3番、第17番、第6番（演奏順）が演奏され、第二部ではストラヴィンスキーの「春の祭典」が演奏されました。「春の祭典」はもともとバレエ音楽として作曲されましたが、バレエの練習用に作られたピアノ連弾版を披露してくださいました。お二人の4本の腕が複雑に行き来する様子や息遣いも見所で、約40分に及ぶ演奏が終わると、客席からは感嘆の声と惜しめない拍手が贈られました。

終演後のCD販売とサイン会にはピアノデュオ Takahashi | Lehmann の演奏に魅了された大勢のお客様による行列ができ、皆様に大満足していただき幕を閉じました。

